





















**P-98**

大阪府堺市におけるPM<sub>2.5</sub>化学組成の季節変動

○藤井 佑介<sup>1</sup>, 崎谷 亮太<sup>1</sup>, 北野 洸太郎<sup>1</sup>, Vu Thi Dung<sup>1</sup>, 松永 優介<sup>1</sup>, Tran Thi Minh Ngoc<sup>1</sup>, 塚口 海人<sup>1</sup>, 竹中 規訓<sup>1</sup>, 大河内 博<sup>2</sup> (1大阪府立大学, 2早稲田大学)

**P-99**

東京都におけるPM<sub>2.5</sub>中無機元素成分の季節変動

○釜谷 光保, 齊藤 伸治 ((公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所)

**P-100**

大気アンモニア濃度の短期減少イベントとその要因

○長田 和雄<sup>1</sup>, 齊藤 伸治<sup>2</sup>, 鶴丸 央<sup>2</sup> (1名古屋大学大学院環境学研究科, 2東京都環境科学研究所)

**P-101**

道路ライブカメラの気温情報を利用した大気汚染要因の解析

○浅川 大地<sup>1</sup>, 徳永 友貴<sup>2</sup>, 二村 綾美<sup>3</sup>, 竹本 光義<sup>4</sup>, 森兼 祥太<sup>5</sup>, 中川 修平<sup>6</sup>, 藍川 昌秀<sup>7</sup>, 曾我 稔<sup>8</sup>, 菅田 誠治<sup>8</sup> (1大阪市立環境科学センター, 2愛媛県立衛生環境研究所, 3兵庫県環境研究センター, 4広島県立総技研保健環境センター, 5徳島県立保健製薬環境センター, 6福岡県保健環境研究所, 7北九州市立大学, 8国立環境研究所)

**P-102**

化学輸送モデルによる日本の大気質の長期再現と過去の排出削減策の影響評価実験

○永島 達也<sup>1,3</sup>, 黒川 純一<sup>2</sup> (1国立研究開発法人 国立環境研究所, 2アジア大気汚染研究センター, 3筑波大学大学院生命地球科学研究群)

**P-103**

積雪水量などの実測値と推測値の比較

○山口 高志<sup>1</sup>, 野口 泉<sup>1</sup>, 丹羽 忍<sup>1</sup>, 小南 靖弘<sup>2</sup>, 岡田 啓嗣<sup>3</sup>, 木村 賢人<sup>4</sup> (1(地独)北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所, 2農業・食品産業技術総合研究機構, 3北海道大学, 4帯広畜産大学)

**P-104**

より粗い粒径と非球面形状の相乗効果のためダストによるより少ない大気の放射加熱

○伊藤 彰記<sup>1</sup>, Adebisi Adeyemi<sup>2</sup>, Huang Yue<sup>2</sup>, Kok Jasper<sup>2</sup> (1JAMSTEC, 2UCLA)

**P-105**

ストレスを暴露したブナ葉における遺伝子発現解析

○武田 麻由子<sup>1</sup>, 十河 孝夫<sup>2</sup>, 青野 光子<sup>3</sup> (1神奈川県環境科学センター, 2神奈川県農政局大気水質課, 3国立環境研究所)

**P-106**

マウス吸入曝露試験による硫酸アンモニウムの喘息増悪影響の評価

○雑賀 絢<sup>1</sup>, 北條 幹<sup>1</sup>, 生嶋 清美<sup>1</sup>, 前野 愛<sup>1</sup>, 武藤 千恵子<sup>1</sup>, 中村 麻里<sup>1</sup>, 海鉾 藤文<sup>1</sup>, 坂本 義光<sup>1</sup>, 湯澤 勝廣<sup>1</sup>, 長澤 明道<sup>1</sup>, 山本 行男<sup>1</sup>, 田中 和良<sup>1</sup>, 安藤 弘<sup>1</sup>, 大貫 文<sup>1</sup>, 五十嵐 剛<sup>1</sup>, 秋山 美乃里<sup>2</sup>, 牧 倫郎<sup>2</sup>, 島田 知子<sup>2</sup>, 鈴木 俊也<sup>1</sup>, 鈴木 仁<sup>1</sup>, 猪又 明子<sup>1</sup>, 守安 貴子<sup>1</sup> (1東京都健康安全研究センター, 2東京都福祉保健局健康安全部)

**P-107**

ディーゼル排気微粒子による肺のアレルギー増悪と細胞外小胞の変化

○市瀬 孝道<sup>1</sup>, 定金 香里<sup>1</sup>, 池田 彩也香<sup>1</sup>, 三上 剛和<sup>2</sup>, 本田 晶子<sup>3</sup>, 高野 裕久<sup>3</sup> (1大分県立看護科学大学, 2新潟大・医歯学総合研究科, 3京都大・地球環境学堂)

**P-108**

肺上皮細胞における多環芳香族炭化水素の抗原存在下炎症性サイトカイン誘導への増強作用

○三崎 健太郎<sup>1</sup>, 高野 裕久<sup>2,3</sup>, 井上 健一郎<sup>1</sup> (1静岡県大・看護, 2京大・地球環境学堂, 3京大・工・都市環境)

### P-109

発生源の異なる環境中微粒子の気管内投与がマウス肺へ及ぼす影響の異同

○宮坂 奈津子<sup>1</sup>, 本田 晶子<sup>1,2</sup>, 佐川 友哉<sup>2,3</sup>, 赤路 佐希子<sup>2</sup>, 松本 紘武<sup>2</sup>, 定金 香里<sup>4</sup>, 市瀬 孝道<sup>4</sup>, 高野 裕久<sup>1,2</sup> (1 京大院・地球環境, 2京大院・工, 3京府医大・免疫内科, 4大分県看科大・看護)

### P-110

大気有機粒子の各種毒性ポテンシャルに対する発生源寄与

○伏見 暁洋<sup>1</sup>, 中島 大介<sup>1</sup>, 古山 昭子<sup>1</sup>, 鈴木 剛<sup>1</sup>, 伊藤 智彦<sup>1</sup>, 佐藤 圭<sup>1</sup>, 藤谷 雄二<sup>1</sup>, 近藤 美則<sup>1</sup>, 吉野 彩子<sup>1</sup>, Ramasamy Sathiyamurthi<sup>2</sup>, Schauer James<sup>3</sup>, Fu Pingqing<sup>4</sup>, 高橋 善幸<sup>1</sup>, 齊藤 勝美<sup>1,5</sup>, 齊藤 伸治<sup>6</sup>, 高見 昭憲<sup>1</sup> (1国立環境研究所, 2IRCELYON, France, 3Univ Wisconsin-Madison, USA, 4Tianjin University, China, 5イサラ研究所, 6東京都環境科学研究所)

### P-111

発生源ごとの PM2.5 長期曝露と虚血性心疾患有病率との関連 (I): 症例対照研究の計画と対象者の特徴

○堺 温哉<sup>1</sup>, 森川 多津子<sup>1</sup>, 早崎 将光<sup>1</sup>, 伊藤 剛<sup>1</sup>, 伊藤 晃佳<sup>1</sup>, 中井 里史<sup>2</sup> (1日本自動車研究所 環境研究部, 2横国大・大学院 環境情報研究院)

### P-112

屋内外におけるオゾン濃度のパッシブサンプラーと連続測定結果の比較

○余田 佳子<sup>1</sup>, 高木 洋<sup>2</sup>, 伊藤 武志<sup>2</sup>, 若松 純子<sup>2</sup>, 島 正之<sup>1</sup> (1兵庫医科大学公衆衛生学, 2弓削商船高等専門学校)

### P-113

中国の典型的な大都市圏における PM2.5 とオゾン汚染の特性と健康リスク評価

○霍 銘群, 山下 研, 陳 芳 (アジア大気汚染研究センター)

### P-114

短時間ソーク後の大型使用過程車からの VOC 排出量～成分組成変化について

○舟久保 千景<sup>1</sup>, 岡田 めぐみ<sup>1</sup>, 陸田 雅彦<sup>1</sup>, 山崎 実<sup>1</sup>, 柳井 孝一<sup>1</sup>, 矢波 清<sup>1</sup>, 我部 正志<sup>1</sup>, 秦 寛夫<sup>1,2</sup> (1(公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所, 2国立研究開発法人 産業技術総合研究所)

### P-115

ガソリン自動車の給油キャップ開放時に排出される燃料蒸発ガスの実態把握 (第 1 報)

○内田 里沙, 森川 多津子 (一般財団法人日本自動車研究所)

### P-116

木チップボイラーのばいじん及び窒素酸化物排出実態について

○大塚 英幸<sup>1</sup>, 丹羽 忍<sup>1</sup>, 福田 陽一朗<sup>1</sup>, 芥川 智子<sup>1</sup>, 仮屋 遼<sup>1</sup>, 阿部 佑平<sup>2</sup> (1(地独) 北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所, 2(地独) 北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所)

### P-117

2018 年度版 PM2.5 等大気汚染物質排出インベントリ改良の取り組み 2. 固定発生源等の排出量推計

○笛木 章亘<sup>1</sup>, 森川 多津子<sup>2</sup>, 新田 竜太<sup>3</sup>, 佐藤 厚<sup>3</sup>, 梅崎 良樹<sup>4</sup>, 小島 建太<sup>4</sup> (1株式会社 NTT データ CCS, 2一般財団法人日本自動車研究所, 3株式会社数理計画, 4社会システム株式会社)

### P-118

2018 年度版 PM2.5 等大気汚染物質排出インベントリ改良の取り組み 1. 自動車排出量推計

○福地 翔<sup>1</sup>, 新田 竜太<sup>1</sup>, 佐藤 厚<sup>1</sup>, 森川 多津子<sup>2</sup>, 笛木 章亘<sup>3</sup>, 梅崎 良樹<sup>4</sup>, 小島 建太<sup>4</sup> (1株式会社 数理計画, 2一般財団法人日本自動車研究所, 3株式会社 NTT データ CCS, 4社会システム株式会社)

**P-119**

2018年度版 PM<sub>2.5</sub>等大気汚染物質排出インベントリ改良の取り組み 3. 全体像および発生源プロフィール

○森川 多津子<sup>1</sup>, 笛木 章亘<sup>2</sup>, 新田 竜太<sup>3</sup>, 佐藤 厚<sup>3</sup>, 梅崎 良樹<sup>4</sup>, 小島 建太<sup>4</sup> (1日本自動車研究所, 2NTT データ CCS, 3数理計画, 4社会システム)

**P-120**

マップ調査と排出インベントリにおける固定燃焼発生源情報の直接比較

○森川 多津子<sup>1</sup>, 茶谷 聡<sup>2</sup> (1日本自動車研究所, 2国立環境研究所)

**P-121**

UV 照射による含炭素エアロゾルの化学的変質

Vu Thi Dung, , ○藤井 佑介, 竹中 規訓 (大阪府立大学)

**P-122**

PM<sub>2.5</sub> およびブラックカーボンの測定法間の差異と時空間的代表性との関連

○藤谷 雄二<sup>1</sup>, 高見 昭憲<sup>1</sup>, 森野 勇<sup>1</sup>, 入江 仁士<sup>2</sup> (1国立研究開発法人 国立環境研究所, 2千葉大学)

**P-123**

UAV を用いた大気境界層内の高層気象観測 - ラジオゾンデとの同時観測 -

○岸田 岳士, 小野 浩己, 佐藤 歩, 瀧本 浩史, 後藤 和恭 (電力中央研究所)

**P-124**

GC-MS/MS による PM<sub>2.5</sub> 中有機マーカの分析法の検討

○宝輪 勲, 望月 健志郎, 大塚 悠平, 岩山 直樹, 三國 武尊, 向島 雅之, 星野 健太郎 ((株)静環検査センター 大気環境イノベーションセンター)

**P-125**

AI を用いた位相差顕微鏡画像解析による気中アスベスト繊維の迅速測定に関する基礎的検討

○山本 貴士<sup>1</sup>, 岩崎 一晴<sup>2</sup>, 飯田 裕貴子<sup>3</sup>, 結城 健一<sup>3</sup>, 仲地 史裕<sup>2</sup>, 山城 勇人<sup>2</sup>, 豊口 敏之<sup>3</sup>, 寺園 淳<sup>1</sup> (1(国研)国立環境研究所, 2日本エヌ・ユー・エス, 3環境管理センター)

**P-126**

粉粒体試薬を用いて簡易化した目視式フリッケ化学線量計

○天谷 和夫 (なし)

**P-127**

粉粒体試薬を用いた目視法 NO<sub>2</sub> 大気汚染簡易測定器

○天谷 和夫 (なし)

**P-128**

NH<sub>3</sub> 双方向フラックスを導入した CMAQ による東アジアの大気質シミュレーション

○桐山 悠祐, 黒川 純一, 佐藤 啓市 (アジア大気汚染研究センター)

**P-129**

深層学習モデルによる PM<sub>2.5</sub> 濃度の予測モデル構築と精度評価

○桐山 悠祐<sup>1</sup>, 飯野 翔太<sup>2</sup>, 柴崎 みはる<sup>2</sup>, 平野 瑞歩<sup>2</sup>, 吉村 有史<sup>2</sup> (1アジア大気汚染研究センター, 2(一財)日本環境衛生センター)

**P-130**

北海道における降雪・積雪の長期変化

○野口 泉, 山口 高志, 濱原 和広, 芥川 智子, 鈴木 啓明, 長谷川 祥樹, 小野 理 (北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所)

**P-131**

湧水を活用した歩道におけるヒートアイランド対策効果の検証

○中島 寛則（名古屋市環境科学調査センター）

**P-132**

地方環境研究所の研究成果を行政的に活用していくためには何が必要なのか？

○豊永 悟史<sup>1,2</sup>, 小原 大翼<sup>1,3</sup>, 宮崎 康平<sup>1,4</sup>, 古澤 尚英<sup>1,5</sup>（<sup>1</sup>九州環境政策研究会, <sup>2</sup>熊本県保健環境科学研究所, <sup>3</sup>熊本県環境生活部環境局環境保全課, <sup>4</sup>福岡県保健環境研究所, <sup>5</sup>熊本県人吉保健所）

**P-133**

大気中マイクロプラスチック調査のための基礎的検討

○松谷 亮<sup>1</sup>, 二見 真理<sup>1</sup>, 遠藤 智美<sup>2</sup>, 平野 瑞歩<sup>2</sup>, 佐々木 博行<sup>3</sup>（<sup>1</sup>アジア大気汚染研究センター, <sup>2</sup>日本環境衛生センター, <sup>3</sup>新潟県保健環境科学研究所）

**P-134**

神戸・阪神地域における紫外線量の多地点観測

○重田 祥範<sup>1</sup>, 魚谷 麻貴子<sup>1</sup>, 荻原 悠季<sup>2</sup>（<sup>1</sup>公立鳥取環境大学, <sup>2</sup>公立鳥取環境大学大学院）